

後藤紳也 日本画家

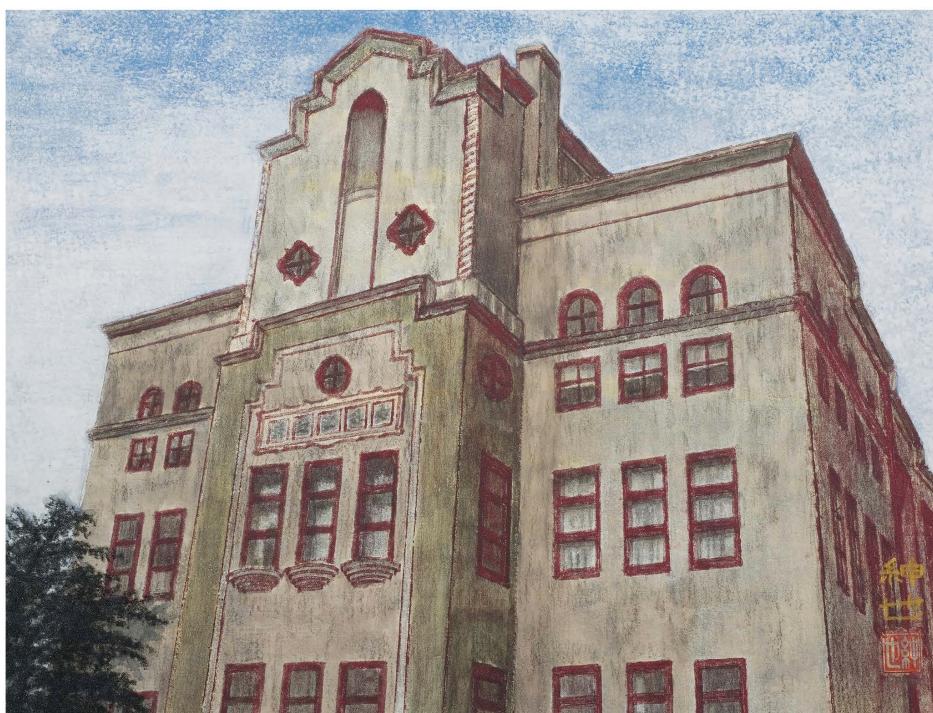
後藤紳也は、1961(昭和36)年、日本画家・後藤純男の長男として野田市に生まれます。

1991(平成3)年、院展に初入選(以後14回)。翌1992(平成4)年、日本画家・田中青坪に師事し、同年、春の院展に初入選(以後13回)。1993(平成5)年、日本美術院院友となり、1994(平成6)年から銀座松屋で青林会日本画展出品、1998(平成10)年から日本橋高島屋で武藏野会展出品、2001(平成13)年から銀座松屋で瑠璃色会展出品。

2005(平成17)年には、新潟三越で初の個展を開催し、続いて2007(平成19)年松山三越で、同年水戸京成百貨店で、2008(平成20)年日本橋三越本店、札幌三越で個展を開催。

一方、いとこで歌人の米川千嘉子と「日本画と短歌のいとこ展」を興風会館で開催するなど、その活動の場を広げています。

なお、本作品は2009(平成21)年11月に当館地下ギャラリーで開催した「後藤紳也・米川千嘉子展～日本画と短歌のいとこ展」に出品されたもので、当会へ寄贈していただいたものです。



2009年の展覧会出品のために描きおろした作品